

## 【第4回戸田市国民健康保険運営協議会議事報告について】

【開催日】令和3年9月7日（火）

※全委員の意見に対する承認を集約した日を以って開催日とする。

【開催方法】新型コロナウイルス感染拡大を考慮し書面開催へ変更

【出席委員】15名（回答書により返信）

【公開方法】戸田市ホームページにて報告内容を議事録として公開

【議事案件】

議事1 戸田市国民健康保険税のあり方について（答申）

議事2 令和2年度戸田市国民健康保険特別会計決算について

令和3年度第4回国民健康保険運営協議会（書面開催）の審議内容については、下記のとおり報告します。

## 議事1 戸田市国民健康保険税のあり方について（答申）

戸田市国民健康保険税のあり方について（答申）について、第3回国民健康保険運営協議会において、答申内容についてご承認を頂き、文体ついてのみ「です。ます。」調に変更いたしました。

ご意見等はございませんでした。

（※）今回の議事確定をもって答申決定となりますので、今後は当協議会会長より市へ答申の手続きを進めることとなります。

## 議事2 令和2年度戸田市国民健康保険特別会計決算について

資料1～5及び資料解説概要をご参照ください。

### 【質問1】

新型コロナウイルス感染症に伴う次年度以降への影響及び対処策について、猶予・減免の件数及び金額の見込みはどうか。

### 【回答】

#### ○猶予制度について

地方税法の改正により、令和3年2月1日納期限までの税に対して、徴収猶予の特例制度が適用されましたが、当該制度の延長措置は、とられませんでした。従いまして、今後は、既存の猶予制度を柔軟かつ適切に適用してまいります。

#### ○減免制度について

令和3年度分の国民健康保険税についても、令和4年3月31日までの間に納期限を設定されているものに対して、減免を実施します。要件として、令和3年中の収入が令和2年中に比べて3割以上減少する見込みであることが必要なことから、令和2年度の実績よりは、件数、金額とも減少すると見込んでおります。

## その他のご意見・ご質問について

### 【質問１】

１人当たり医療費について、被保険者全体では県平均を下回っているが、前期高齢者に限ると県平均を上回って高額である。答申の附帯事項（１）の観点から、何か前期高齢者の医療費削減、健康増進につながる事業を実施又は計画しているか伺いたい。

### 【回答１】

戸田市では、国が推進する「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な事業の実施」の取り組みの一つとして、高齢者の通いの場へ医療専門職を派遣し、健康教育と健康相談を開始しました。令和３年度には、市内２か所で実施しています。今後も、市内全域を対象に、身近な地域の中での健康教育と個別健康相談を推進していくことにより、医療費適正化と被保険者の健康増進を図ります。

また、現在も実施している医療費適正化の取組となりますが、生活習慣の見直しによる医療費抑制の効果が高い糖尿病性腎症の重症化予防事業や、ジェネリック医薬品利用差額通知などを引き続き進めます。

次に、健康増進事業ですが、戸田市では埼玉県コバトン健康マイレージ事業に参加し、国保被保険者に対してもウォーキングを推奨しています。さらに、特定健診とがん検診の同時受診を進めることにより、早期発見、早期治療による医療費適正化と被保険者の健康管理の充実を目指します。

### 【質問２】

資料４の前期高齢者医療費が、埼玉県の平均より約７万円高額になっているが、その原因分析と対策はどのように考えているか。

### 【回答２】

原因分析につきましては、今年度以降、「高齢者の保健事業と介護予防の一体的な事業の実施」事業の中で、前期・後期高齢者の医療・保健・介護状況の分析を開始することや、今年度、市のデータヘルス計画の中間評価を予定していることなどから、今後、状況の分析を進めていく予定としています。

また、全体的な医療費の内訳としては、生活習慣病が多くを占めており、この点に関しては国や県と比較しても大きな相違はありません。

よって、現状での対策は、特定健診・がん検診の同時受診の勧奨、糖尿病性腎症重症化予防事業、健診異常値放置者受診勧奨事業等を推進します。